

11月24日に開催した「乳がん市民公開講座」に際しての皆様方からの質問への回答です。今回の内容は下記です。

1. セカンドオピニオンについて
2. 様々な相談について
3. 患者会、サロンについて

1. セカンドオピニオンや転院のコツはないでしょうか。

→ セカンドオピニオンとは、医療が進歩してさまざまな治療法が生まれる中、あなたにとって最善と考えられる治療を、主治医との良好な関係を保ちながら、複数の医師の意見を聞くことです。まずは、主治医に診療に関する疑問点を確認してから、さらに別の医師の意見を聞きたいと感じることがあったら、「セカンドオピニオンをききたいのですが」と伝えてみましょう。その結果、あなたに合う治療法が見つかったら、病院を変えることを考えると良いでしょう。

2. 下着、相談だけのコーナーに来ることは可能でしょうか。

→ 北海道大学病院を含む、がん診療連携拠点病院やがん診療連携指定病院には、その病院への受診に関わらず、がん患者の方やそのご家族、さらには、地域の住民、医療機関等からの相談に対応する相談支援センターが設置されています。

がんの治療や予防などに関する一般的な情報や、地域の医療機関や医療従事者に関する情報の提供、セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介、療養上の相談などに対応しています。

対応している病院は、北海道のホームページをご覧ください。

「http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/gan_sitemap.htm」

3. 患者会に他病院の患者でも入れますか。

→ 病院で行っているがんサロンは、その病院への受診に関わらず参加できます。また、病院とは関係なく、当事者が主体となって行っている患者会やサロンもあります。がんの種類などを限定している場合がありますので、事前に問い合わせてから参加すると良いでしょう。